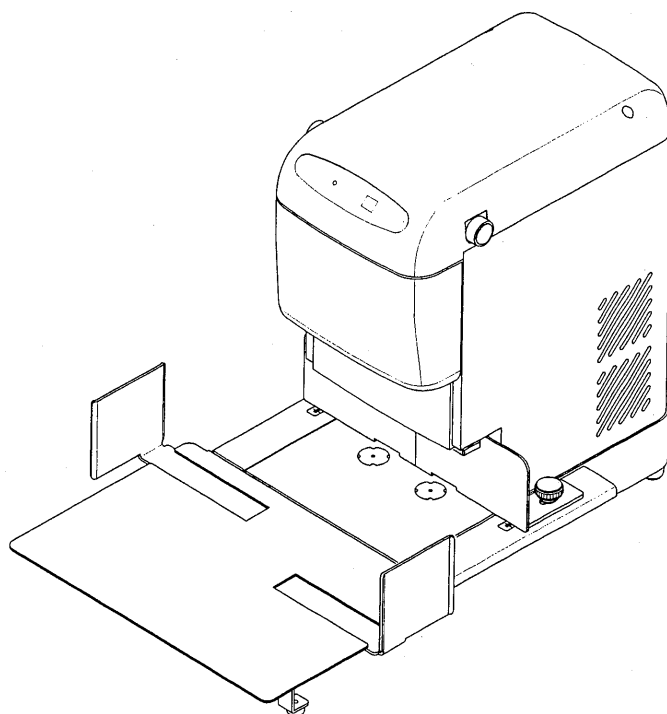


UCHIDA

取扱説明書

電動パンチ SP-35型
SP-60型
SP-60T型



ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みください。
また、いつでもお読みになれるよう保管場所を決めて、大切に
してください。

株式会社 **内田洋行**

開発保管用

●安全上のご注意

- ・ご使用前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ・ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

《「安全上の注意」に使用されている絵表示の例》



記号は、注意を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容が描かれています。
(左図は「一般注意」)



記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
図の中に具体的な禁止内容が描かれています。
(左図は「分解禁止」)








記号は、行為を強制したり指示する内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な指示内容が描かれています。
(左図は「電源プラグをコンセントから抜いてください」)

安全上のご注意

 警 告	
	1. カバーをはずして使用したり、分解や改造をしないでください。 けがや感電のおそれがあります。
	2. 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電のおそれがあります。
	3. 表示された電圧以外では使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。 火災や感電のおそれがあります。[定格AC100V]
	4. 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。 火災や感電のおそれがあります。
	5. 発熱したり、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常状態のときは、まず本体の電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いて修理にお出してください。 そのまま使用すると、火災や感電のおそれがあります。
	6. 穴をあけた時に重く感じたり、紙が穿孔刃について上がったりした時は、刃先が傷んでいます。 新しい穿孔刃と交換してください。 刃が折れて、けがのおそれがあります。
	7. ぐらついたり傾いたりしている不安定な場所には、設置しないでください。 落ちたり倒れたりして、けがのおそれがあります。
	8. 移動をする時は、必ずベース部を支えて移してください。 けがのおそれがあります。
	9. 必ず電源プラグをコンセントから抜いて移動してください。 無理をすると、コードが傷つき、火災や感電のおそれがあります。
	10. プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないで、必ずプラグを持って抜いてください。 コードが傷つき、火災や感電のおそれがあります。
	11. 長時間、本機器をご使用にならない時は、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠ 注 意

	1. 穿孔刃の先には絶対に手を触れないでください。 けがの原因となります。
	2. 穿孔刃を交換する時は、取扱説明書の手順に従って行なってください。 けがの原因となります。
	3. 穴あけ直後の穿孔刃は熱くなっています。触らないでください。 火傷の原因となります。
	4. 紙以外のものやステープラー、ゼムクリップなどの異物がついたまま穴をあけないでください。 故障したり、けがの原因となります。
	5. 穴あけ時に摩擦音などの異常音があった場合は、まず、本体の電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いて修理にお出してください。 そのまま使用すると、けがの原因となります。

●はじめに

ご使用になる前に、この「取扱説明書」をよくお読みください。

特に「⚠ 安全上のご注意」(1, 2, 5, 7 ページ) は必ずお読みの上、正しくお使いください。

この「取扱説明書」は、必要な時にいつでもお読みになれるように、保管場所を決めて大切に保管してください。

この製品は改良のために仕様を変更する場合があります。このため同一製品においても「取扱説明書」の記載内容が異なる場合がありますので、製品ごとの「取扱説明書」を混同して使用しないでください。

●目 次

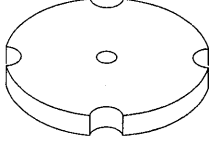
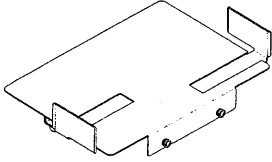
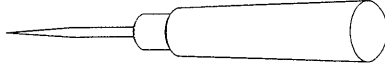

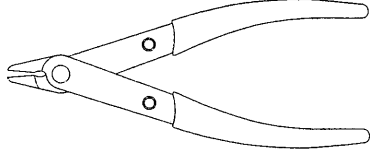

はじめに.....	2
1. お使いになる前に.....	3
(1) 付属品の種類、数量の確認	
(2) 製品各部の名称	
2. ご使用方法.....	5
(1) 使用前の準備	
(2) 操作手順と方法	
3. お手入れについて.....	7
(1) お手入れの方法	
(2) 消耗品について	
4. 故障と思う前に.....	8
(1) トラブルの内容と対策	
(2) 故障の場合	
5. 機械仕様.....	9
(1) 製品の大きさや重量	
(2) 電源コンセント仕様	

1. お使いになる前に

(1) 付属品の種類、数量の確認

梱包を開き、次の付属品が揃っているかお確かめください。

万一足りないものがある場合は、販売店、または当社営業担当者までお問い合わせください。

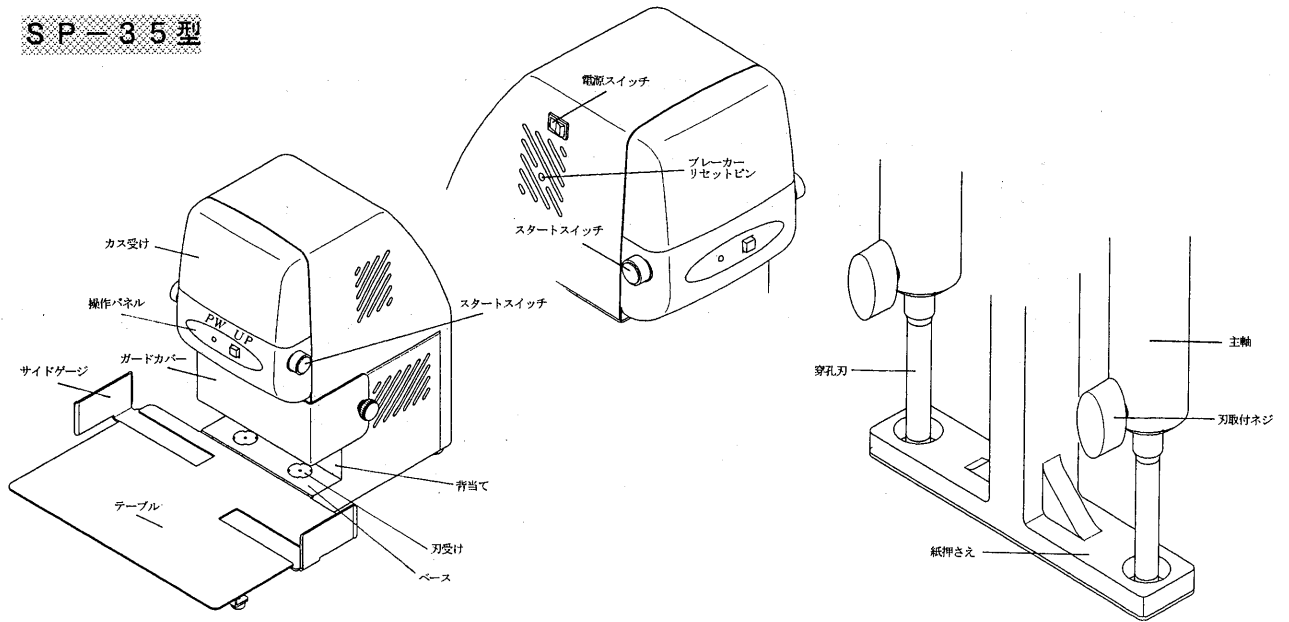
区 分	名 称	数 量	概 略 図
S P-35型	刃 受 け	SP-35・60型 2個 SP-60T型 4個	
	60型	穿 孔 刃	2本
60T型	テ ー ブ ル (サイドケージ付)	1台	
共 通	千 枚 通 し	1本	
S P-60T型 のみ	ス ト ッ パ ー ロ ッ ド セ ッ ト	20セット	
	ニ ッ パ ー	1個	
	プ ッ シ ュ バ ー	1個	

※刃受け、穿孔刃、および千枚通しは消耗品です。

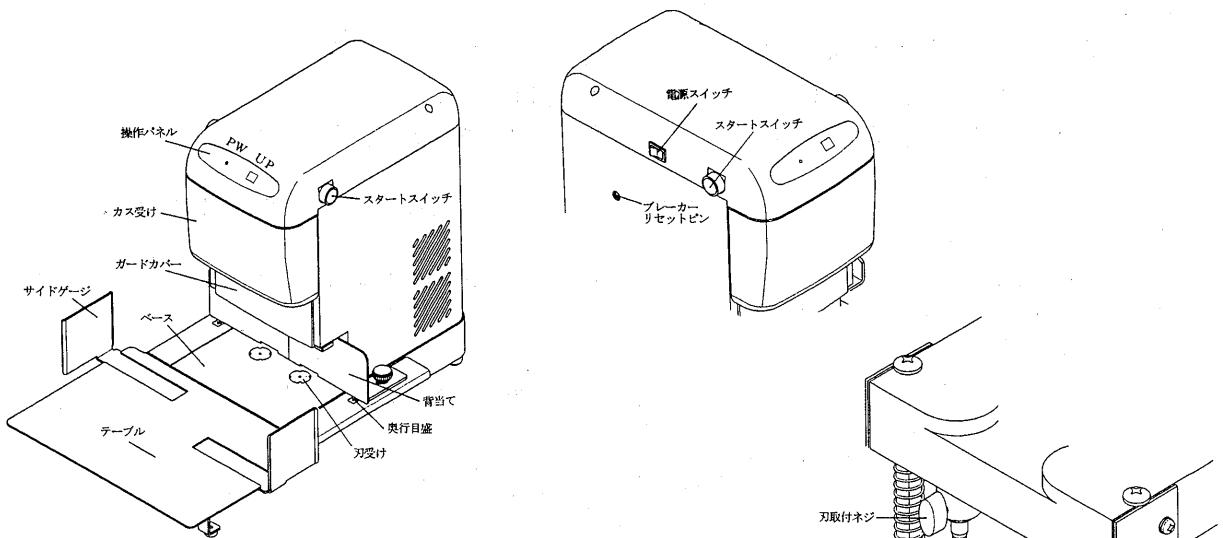
保証期間内でも交換は有料となります。

(2) 製品各部の名称

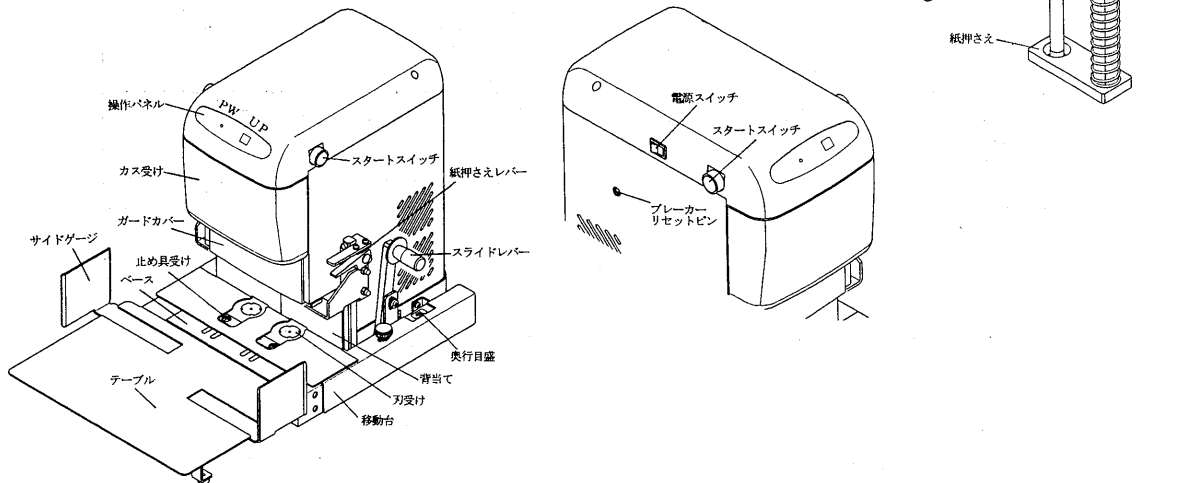
SP-35型



SP-60型



SP-60T型



2. ご使用方法

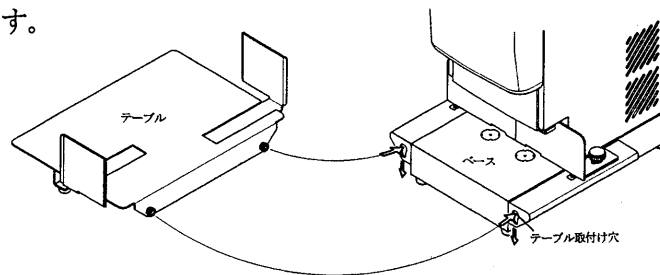
(1) 使用前の準備

① 本体の設置

⚠ 注意	
!	本体は平らな場所に設置してください。 けがの原因になります。

② テーブルの取付け

ベース前面の取付け穴にテーブルを水平に差し込み、奥に当たったらテーブルとベース面が水平になるように下げます。



③ 刃受けの取付け

刃受けをベースの刃受け穴に入れます。

(2) 操作手順

穿孔は、次の手順で行ってください。

- ① SP-60は、奥行目盛に合わせて、背当てを調整します。
SP-60Tは、奥行目盛に合わせて、移動台背当てを調節します。
- ② ステープラー、ゼムクリップなどの異物を除いた紙を、背当てにしっかりと当てます。
- ③ サイドゲージを両面からせばめていき、紙をテーブルの中心に合わせます。
この時、紙が背当てから離れたときは、必ずしっかりと当て直してください。
- ④ 電源スイッチをONにします。すると、操作パネルのPWが点燈します。
- ⑤ スタートスイッチボタンを両手で押さえます。
穿孔刃が回転しながら紙押さえとともに下がり穿孔します。
穿孔刃は穿孔下段位置に達し、反転上昇を始めます。
上昇し始めたらスタートスイッチボタンより手を離します。
穿孔カスは穿孔刃と主軸の中空部に押し上げられカス受けに入ります。

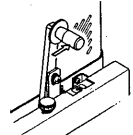
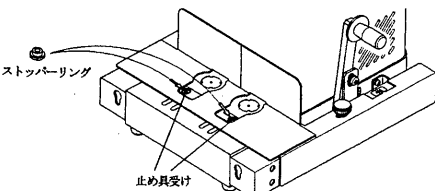
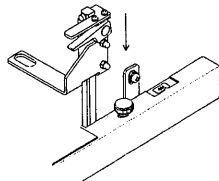
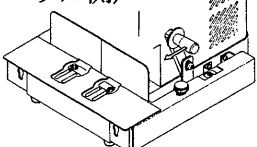
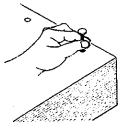
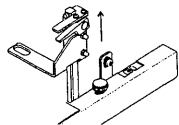
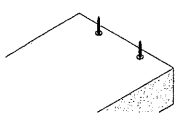
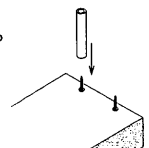
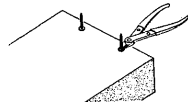
⑥

⚠ 注意	
!	穿孔刃が上昇を始めたらスタートスイッチボタンより手を離してください。 離さずにいると、再び穿孔を始め、刃折れやけがの原因となります。

- ⑦ 上昇している穿孔刃は上がりきると自動停止します。
- ⑧ 穿孔刃が完全に停止してから穿孔を終えた用紙を取り出します。
- ⑨ 穿孔を終了するときは、電源スイッチをOFFにしてください。

(3) 綴じ込み機構の手順 (SP-60Tのみ)




60T型で綴じ込み機構を使用するときは、ご使用方法 2の(1) 使用前の準備を済ませてから次の手順に従って行なってください。

手 順	内 容
①	<p>スライドレバーを後ろに押します。</p> 
②	<p>ベースに設置してあるトメ具受けに<u>ストッパーリング</u>を右図の方向に入れます。</p> 
③	<p><u>ご使用方法 2の(2) ①～③を行ないます。</u></p>
④	<p>本体左右にある紙押えレバーをつかみながら、一番下に降ろします。 <u>ご使用方法 2の(2) ④～⑦を行ないます。</u></p> 
⑤	<p>穿孔が終わったら、スライドレバーを手前(テーブル側)に引きます。</p> 
⑥	<p>ストッパーロッドを穿孔してある2つの穴の中に入れて、(ロッド棒の2～3山をストッパーリングに手で差し込みます)ストッパーロッドを支えながらプッシュバーで押さえます。</p> 
⑦	<p>左右の紙押えレバーを持ち上げ、紙を取り出します。</p> 
⑧	<p>製本した書類をベースから取り、書類を裏返します。</p> 
⑨	<p>プッシュバーで、ストッパーリングを片方ずつ強く押します。</p> 
⑩	<p>余分なストッパーロッドを、付属ニッパー等で切ります。</p> 

3. お手入れについて

(1) 穿孔刃の交換方法

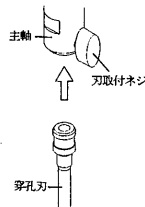
穿孔刃の交換・取付けは、穿孔刃先が下から3cmの所に来た時に、スイッチから手を離します。次に、電源スイッチをOFFにし、プラグをコンセントから抜いてください。

 注 意	
	穿孔刃を交換する時は、本体の左側面の電源スイッチをOFFにしてください。 けがの原因となります。
	穿孔刃の刃先には、絶対に触れないでください。 けがの原因となります。

ア. ガードバーおよびカス受けは手前に引いてはずします。

イ. 刃取付けネジを緩めて、穿孔刃を主軸から静かに下方に抜いて取り出します。

ウ. 主軸の穿孔刃を入れる穴に穿孔カスがないことを確認してから、新しい穿孔刃を主軸に差し込み、刃取付けネジを締め付けて固定します。



エ. 穿孔刃の途中を持って、緩み、ガタのないことを確認します。

オ. ガードバーおよびカス受けを取り付けます。

(2) 穿孔カスについて

カス受けにたまった穿孔カスは、カス落ち口以上にならないうちにカス受けをはずして捨てます。捨て終わったら、カス受けを元の位置に取付けます。

(3) 消耗品について

製品に使用している穿孔刃、刃受けは消耗品です。
消耗品の交換は、保証期間内であっても有料となります。

① 穿孔刃は定期的に交換してください。

② 刃受けは最後の一枚まできれいに穿孔できなくなったら、1/4回転させて使用してください。

刃受けは一枚で4ヶ所使えます。

一度使用した刃受けの裏面は絶対に使用しないでください。

穿孔刃の折れ、曲がりの原因になります。

4. 故障と思う前に

(1) トラブルの内容と対策

サービスをお申し付けの前に、この表に従って点検確認してください。

現象	原因	点検箇所と処置
電源が入らない (PWが点灯しない)	<ul style="list-style-type: none"> ・プラグがコンセントに入っていない ・電源スイッチがONになっていない ・ブレーカーが作動したまま止まっている 	<ul style="list-style-type: none"> ・プラグを点検し、コンセントに差し込みます ・電源スイッチをONにします ・ブレーカーのリセットをします (ブレーカーリセット穴からリセットピンを押します)
穿孔しない	<ul style="list-style-type: none"> ・穿孔刃がセットされていない ・刃受けがない ・モーターが回らない 	<ul style="list-style-type: none"> ・穿孔刃を取り付けます ・刃受けをセットします ・電源を確認します
穿孔途中で穿孔刃が停止した	<ul style="list-style-type: none"> ・金属、または固い異物を穿孔した ・カス受けに穿孔カスがいっぱい詰まっている ・穿孔刃先が切れない ・穿孔刃に穿孔刃カスが固く詰まっている 	<ul style="list-style-type: none"> ・UPスイッチをONにして穿孔刃を上昇させ、金属、または固い異物を取り除きます。 ・カス受けのカスを捨てます ・新しい穿孔刃と交換します ・新しい穿孔刃と交換します
穿孔刃の交換のとき、セットができない	<ul style="list-style-type: none"> ・主軸の穿孔刃を入れる穴の奥面に穿孔カスがたまっている 	<ul style="list-style-type: none"> ・穿孔カスを取り除きます
穿孔刃の曲がり、破損を生じた	<ul style="list-style-type: none"> ・紙と背当てとの間に隙間がある ・重複して穿孔(ダブリ穿孔)した ・半月状の穿孔をした ・穿孔刃先が傷んでいる ・穿孔刃に穿孔刃カスが固く詰まっている ・穿孔途中で紙を動かした ・刃受けが傷んでいる ・ステープラー、ゼムクリップ等の金属、または固い異物がある ・カス受けが穿孔カスでいっぱいになっている ・穿孔刃が抜けてきている 	<ul style="list-style-type: none"> ・紙は揃えて背当てに密着させて穿孔します ・重複穿孔しないでください ・用紙の端にかかる穿孔はしないでください ・新しい穿孔刃と交換します ・新しい穿孔刃と交換します ・穿孔中は紙を動かさないでください ・刃受けを回転、または交換します ・穿孔時には、紙以外のものは取り除きます ・カス受けのカスを捨てます ・穿孔刃は確実に差し込み、締め付けてください
穿孔刃が途中で停止し、UPスイッチを押しても上昇しない	<ul style="list-style-type: none"> ・(PWが点灯していない)ブレーカーが作動したままになっている ・(PWが点灯している)長時間の連続使用でモーターが過熱し、モーター保護装置が作動している 	<ul style="list-style-type: none"> ・ブレーカーのリセットをします (ブレーカーリセット穴からリセットピンを押します) ・30分以上放置し、モーター温度の低下を待ってUPスイッチを押します 連続使用は15分までとしてください

(2) 故障の場合

修理が必要な故障の場合は、販売店、または当社営業担当者およびお客様相談センターまでご連絡ください。

【お客様相談センター】



フリーダイヤル 0120-077-266

5. 機械仕様

(1) 製品の大きさと重量

項目	S P - 3 5 型	S P - 6 0 型	S P - 6 0 T 型
本体寸法 (mm)	W:194×D:260×H:347	W:260×D:360×H:378	W:274×D:310×H:378
テーブル寸法 (mm)	W:300×D:210	W:300×D:300	W:300×D:310×H:378
重量 (kg)	11	20	22
モーター	100V 120W	100V 200W	100V 200W
穿孔能力	最大 35 mm	最大 60 mm	最大 60 mm
穿孔ピッチ	80 mm	80 mm	80 mm
穿孔奥行	12 mm	12・18 mm	12・18 mm
用紙サイズ	A7～B4	A7～B4	A7～B4
コード長さ	機外 2m	機外 2m	機外 2m

(2) 電源コンセント仕様

プラグ形態	平行 2P
コンセント形状	平行 2P
電源	AC100V 50/60Hz
許容電流	15A